

# 日経アドバンテージ

# 10

2003



## Q uestion

### ERPパッケージを導入したい 失敗しないためにはどうすべき

当社は社員数が約100人で売上高100億円程度の製造業。現在は市販の会計ソフトを使っているが、月次決算が遅くなるといった弊害も出てきている。そこで思い切ってERP(統合業務)パッケージを導入しようと思うが、高い投資で失敗したらと不安もある。ERPの導入を成功させるポイントは何か。(製造業、経営者、54歳)

## A nswer

### パッケージ提供 だけの会社は要注意

高沖 創一氏

東洋ビジネスエンジニアリングのシニアコンサルタント。著書に「よくわかるデータウェアハウス」(日本実業出版)などがある。<http://home8.highway.ne.jp/takaoki/>



ERPのパッケージの導入は、1社のコンピュータ会社だけがすべてを請け負うわけではない。ソフト会社、サーバーを提供するハード会社、パッケージの導入を担当するシステムインテグレータなど、複数のコンピュータ会社が介在する。各社との協力が不可欠になるだけに、最初の段階で選択を誤ってはならない。

パッケージの「バグ」と思われる不具合が発生しても、すぐ担当者が駆けつけてくれるソフト会社は安心できる。一方、トラブルが発生しても、「本社に問い合わせ中」というだけで、不具合が一向に改善されないケースは要注意。契約前にソフト会社とトラブル時の対応をしっかりと取り決めておくべきである。

ハードについては、あまり問題はないようだ。最近はソフト会社とハード会社の情報共有が進み、互いの製品について動作確認している。

最もトラブルとなりやすいのがシステムインテグレータやコンサルタントといったコンピュータ会社との関係である。互いのコミュニケーションが取れないまま、システム開発の方向が頻繁に変われば、追加開発(アドオン)が必要になり、大幅なコ

スト増に跳ね返るからだ。

このため目標に応じ、その分野を得意とするコンピュータ会社を選択する。例えば在庫削減を目的とするケースでは、ERPのパッケージの機能だけでなく、商品特性に応じた在庫管理の手法はもちろん業務や業界の知識も求められる。

ERPのパッケージに欲しい機能がない場合、すぐに追加開発したり業務を無理にでもパッケージに合わせることを主張するコンピュータ会社もある。しかし、そうした場合は要注意。目的を達成するには本当に業務を変えるべきなのか、それとも新しい機能を追加開発した方がよいのか、ベストではないがベターな提案はないのか、費用対効果はどうかを明確に提示できるコンピュータ会社を選ぶ必要がある。